

第11回フレンドリーカップバスケットボール大会
【兵庫県家庭婦人バスケットボール交歓大会】

開催日 平成20年10月26日(日)

★会場: 揖保川ときめきセンター

【Aブロック】									
	チーム名		得点			チーム名		戦評	
1	A-1	TMC	29	$\begin{pmatrix} 14 & - & 3 \\ 5 & - & 11 \\ 4 & - & 9 \\ 6 & - & 10 \end{pmatrix}$	33	ビッグママ	A-2	第1ピリオド、スタート時からTMCが立て続けに得点を重ね流れをつかむ。ビッグママもボールを回しシュートまで持っていくがディフェンスのプレッシャーでなかなか得点につながらない。第2ピリオド、TMCにバスマスが増え、ビッグママが得点へとつなげ追い上げる。第3ピリオド、残り2分、同点となり接戦で終える。第4ピリオド、両チーム一歩も譲らない互角の戦い。攻守とも白熱した戦いの末、ビッグママの勝利で終わった。	
2	A-3	ウインク	30	$\begin{pmatrix} 4 & - & 5 \\ 5 & - & 12 \\ 3 & - & 11 \\ 18 & - & 8 \end{pmatrix}$	36	西神ママドル	A-4	両チーム共、マンツーマンディフェンスで押さえ、アウトシュートが決まらず。第1ピリオドは、互角での戦いで終わる。第2ピリオドは、西神ママドルのアウトシュート・リバウンドシュートが決まり12対5で西神ママドルリードで終える。後半もウインクは、西神ママドルのディフェンスに抑えられシュート打つもリングに嫌われる。西神ママドルは、#6知浦中心に得点を重ねる。第4ピリオド、ウインクが、追い上げるが終始リードの西神ママドルが逃げ切る。	
3	A-5	芦屋シーサイド	27	$\begin{pmatrix} 13 & - & 8 \\ 2 & - & 3 \\ 6 & - & 0 \\ 6 & - & 4 \end{pmatrix}$	15	TMC	A-1	第1ピリオド、芦屋シーサイド#7の3Pシュートが決まり先行。第2ピリオド、TMCの粘り強いディフェンスで24秒オーバータイムをとるが点数に結びつかない。第3ピリオド、芦屋シーサイドの速攻が決まる。一方、TMCは、シュートへつなげるが得点ならず、芦屋シーサイドのペースのまま終える。第4ピリオド、芦屋シーサイドの厳しいディフェンスをかわし、TMCが攻撃するが追いつけず、芦屋シーサイドの勝利で終える。	
4	A-2	ビッグママ	28	$\begin{pmatrix} 6 & - & 12 \\ 8 & - & 11 \\ 5 & - & 18 \\ 9 & - & 7 \end{pmatrix}$	48	ウインク	A-3	ウインクは、執拗な厳しいディフェンスからボールをカット。#7伊藤の3Pシュートから試合をスタート。ビッグママも高さを生かし、#4久保が得点する。第2ピリオドでは、ウインク#5清水がシュートの得点を重ねると共に、波に乗り出す。第4ピリオドは、ビッグママ#7山本が3Pシュートで点差を縮めるものの、ウインクが主導権を握り勝利で終了。	
5	A-4	西神ママドル	27	$\begin{pmatrix} 11 & - & 2 \\ 6 & - & 7 \\ 3 & - & 8 \\ 7 & - & 10 \end{pmatrix}$	27	芦屋シーサイド	A-5	第1ピリオド、芦屋シーサイドのシュートが決まらず11対2で西神ママドルのリードでスタート。第2ピリオド、残り3分まで両チームとも得点につながらなかった。その後一進一退のまま、17対9で西神ママドルリードで終える。第3ピリオド、芦屋シーサイド#7の3Pシュートで、20対17と点差を縮める。第4ピリオド、芦屋シーサイドの連続ポイントで21対27と逆転。残り18秒西神ママドル#7松井の3Pシュートで同点とし終了となった。	
【Bブロック】									
	チーム名		得点			チーム名		戦評	
1	B-1	アゲインズシニア	24	$\begin{pmatrix} 5 & - & 7 \\ 9 & - & 5 \\ 6 & - & 9 \\ 4 & - & 6 \end{pmatrix}$	27	西播磨ドリーム	B-2	第1ピリオド、両チームともスピード感あふれる展開で始まる。西播磨ドリームがリードする。第2ピリオド、アゲインズシニアのリズムがよくなり、リードするも互角の戦いで終える。第3ピリオド、西播磨ドリームのファウルを誘いフリースローでアゲインズシニアがリードを広げるが、3Pシュートで追いつかれ、一進一退の接戦。第4ピリオド、両チーム共に執拗なディフェンスで攻めあぐむ。アゲインズは、猛攻を見せるが西播磨ドリームが逃げ切った。	
2	B-3	西神ママドルS	19	$\begin{pmatrix} 8 & - & 5 \\ 6 & - & 2 \\ 2 & - & 7 \\ 3 & - & 7 \end{pmatrix}$	21	エンドレスひよこ	B-4	前半、両チームともディフェンスの堅守で接戦。シュートまでつなげるが得点できない中、西神ママドルSのリードで終える。第3ピリオド、西神ママドルSは、バスマスが自立シュートチャンスになかなか持っていけず、エンドレスひよこが追い上げる。第4ピリオド、両チームとも攻め合う。残り1分、同点となる。タイムアウト後、両チームとも激しいディフェンスの中、シュートチャンスを確実に決めたエンドレスひよこが勝利した。	
3	B-4	エンドレスひよこ	43	$\begin{pmatrix} 14 & - & 5 \\ 11 & - & 0 \\ 10 & - & 7 \\ 8 & - & 13 \end{pmatrix}$	25	アゲインズシニア	B-1	第1ピリオド、エンドレスひよこのそつがないディフェンスでリードを広げる。一方アゲインズシニアは、攻めてがないまま終わった。第2ピリオド、エンドレスひよこは、速攻でリズムをつかみ、アゲインズシニアを引き離す。第3ピリオド、アゲインズシニア#20佐々木の3Pシュートで反撃するもエンドレスひよこの勢いは、止まらず。第4ピリオド、アゲインズシニアは、ディフェンスを強くするも、エンドレスひよこ#10を中心に得点を重ねアゲインズシニアを振り切った。	
4	B-2	西播磨ドリーム	26	$\begin{pmatrix} 4 & - & 5 \\ 6 & - & 7 \\ 8 & - & 4 \\ 8 & - & 4 \end{pmatrix}$	20	西神ママドルS	B-3	第1ピリオド、西播磨ドリームは、マンツーマン、西神ママドルSは、ゾーンディフェンス。ゴール下では、激しいボールの奪い合いとなり互角の戦い。第2ピリオド、西神ママドルのスクリーンプレーが上手いのが、西播磨ドリーム#13の3Pシュートが決まり一進一退で終了。第3ピリオドもゴール下の攻防は、激しく西神ママドルSのバスマスを逃さず攻めた西播磨ドリームが逆転する。ボールに対する執着心から得点を重ね西播磨ドリームが逃げ切る。	

★会場：太子町立町民体育館

【Cブロック】

	チーム名	得点	チーム名	戦評
1	C-1 エンドレスたまご	34	ラウンド	第1ピリオド、互角の戦い。第2ピリオド、両チームともスピード感あふれる試合運びであるが、攻めあぐんでいた。一歩エンドレスが、抜け出した形で終える。第3ピリオド、エンドレスが、着実に得点を重ねる。ラウンドも粘り強く得点を重ねるも、追いつけないまま第4ピリオドへ。エンドレスたまごは、3Pシュート・2Pシュートを確実に決め、戦いを制した。
2	C-3 MONKEYS	42	Funnyゴールド	第1ピリオド、両チーム、一進一退でリズムがつかめなかったが、MONKEYSがリードして終える。第2ピリオド、MONKEYSは、ハーフからの厳しいマンツーマンディフェンスでFunnyゴールドのミス誘い、速攻で得点を重ねる。Funnyゴールドは、#11のミドルシュートで食い下がるが、MONKEYSの流れは、変わらず、着々と得点をあげ引き離し勝利した。
3	C-4 Funnyゴールド	19	エンドレスたまご	第1ピリオド、互角のスタートだったが、エンドレスたまご#22の3Pシュート2本で次第にワンサイドゲームに。第2ピリオド、エンドレスたまごは、ファウルが多いながら確実にシュートを決める。Funnyゴールドは、攻めるもののシュートが決まらず。第3ピリオド、中盤まで両チームとも雑な攻めの中、終盤エンドレスたまご#18の3Pシュート連続2本決まり波に乗る。第4ピリオド、Funnyゴールドのファウルが目立つ。エンドレスは、フリースローも確実に決め、寄せ付けず戦いを制した。
4	C-2 ラウンド	38	MONKEYS	第1ピリオド、MONKEYS#4の連続3Pシュート・カットインシュートが決まる。一方、ラウンドも攻めるものの、攻めきれず追いつけない。第2ピリオド、ラウンド#21の連続3Pシュートでリズムをつかみ猛攻。両チーム厳しいハーフからのディフェンス、スピードあふれるオフェンスで互角の戦い。ラウンドリードで終える。第3ピリオドも両チームスピード感あふれる戦いを展開。MONKEYSがリードし第4ピリオドへ。ラウンドが追い上げるも1点差でMONKEYSが逃げ切り勝利した。

【Dブロック】

	チーム名	得点	チーム名	戦評
1	D-1 桜香クラブ	38	CZ倶楽部	第1ピリオド、桜香クラブ3Pシュート、ミドルシュートを確実に決め先行する。第2ピリオド、CZ倶楽部は、センタープレーでゴール下のシュートを決め波に乗るが、桜香クラブが粘り強いディフェンスで速攻のチャンスを作るなど、主導権を握る形となる。第3ピリオド、CZ倶楽部は、厳しいディフェンスで速攻につなげ、ミドル・3Pシュートで応酬する。第4ピリオド、白熱した戦い。残り0分で桜香クラブが、3Pを決めるなど気迫あふれたプレーで突き放す結果となった。
2	D-3 アゲインズ	31	リトルバンダ	第1ピリオド、アゲインズが先制するが一進一退が続き、インサイドの攻撃が効を発し、アゲインズリードで終了。第2ピリオド、リトルバンダは、アウトサイドシュートを打つが決まらず。アゲインズは、中から外からと点を重ねる。第3ピリオド、アゲインズベースの中、残り6秒でリトルバンダのプレスに対し、確実にパスでボール運び、更に得点を重ねる。第4ピリオド、リトルバンダのオールコートプレスで6点差まで追い上げるが、アゲインズが逃げ切った。
3	D-4 リトルバンダ	16	桜香クラブ	第1ピリオド、桜香クラブが速いパス回しから得点を重ね#6橋本の連続3Pシュートで流れをつかむ。第2ピリオド、リトルバンダは、桜香クラブのディフェンスに手こずり単調な試合運びとなる。第3ピリオド、一進一退の攻防になるが、桜香クラブが速攻と3Pシュートでリードを広げた。第4ピリオドに入っても終始桜香クラブのペース運びとなり試合を制した。
4	D-2 CZ倶楽部	16	アゲインズ	第1ピリオド、アゲインズのペースでの展開となる。第2ピリオド、アゲインズのマンツーマンディフェンスに、CZ倶楽部は苦戦する。パスミスが目立ち、なかなか攻めきれない。第3ピリオド、ようやくCZ倶楽部がリズムをつかみ追い上げをみせた。第4ピリオド、アゲインズの猛攻でCZ倶楽部を突き放し勝利した。

ブロック別順位一覧

Aブロック	1位：声屋シーサイド	2位：西神ママドル	3位：ウインク
Bブロック	1位：エンドレスひよこ	2位：西播磨ドリーム	3位：西神ママドルS
Cブロック	1位：エンドレスたまご	2位：MONKEYS	3位：ラウンド
Dブロック	1位：アゲインズ	2位：桜香クラブ	3位：リトルバンダ